



# 一関市立桜町中学校の生徒が 河川事業の業務を体験 ～治水対策の重要性や災害への備え等を学ぶ～

岩手河川国道事務所 一関出張所では、「中学生の社会体験学習事業」の一環として一関市立 桜町中学校2年生(2名)の受け入れを行います。

体験学習では、管内工事現場・管理施設の見学や、河川の維持管理体験等を通して国土交通省の業務を理解してもらうとともに、治水対策の重要性や災害への備え等を学んでいただく予定です。

- 期 間:7月3日(火)～7月5日(木)までの3日間
- 実習生徒:一関市立 桜町中学校 2年生(2名)
- 実施概要:河川管理業務について、体験・学習をします。  
(主なスケジュール)
  - ・7/3(火) 国土交通省の役割・治水対策について学習、遊水地内現場見学 等
  - ・7/4(水) 水生生物調査、河川巡視体験、遠隔操縦式草刈り機体験 等
  - ・7/5(木) 岩手・宮城内陸地震災害対応現場の見学、胆沢ダム見学及び学習 等



【記者発表会:岩手県政記者クラブ・一関市政記者クラブ】

《問い合わせ先》

国土交通省 東北地方整備局 岩手河川国道事務所 一関出張所

一関出張所長 斎藤 巧(さいとう たくみ) 電話:0191-23-2435



胸に刻もう  
『カスリン・アイオン台風70年』  
～風化させない歴史とつなげる未来～